

代理店のみな様へ

セラミック製品のお取り扱いに関するお願い

毎度弊社の製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

お蔭様で、セラミック製スティックは販売より、すでに2万本近くを出荷させていただき、マグネシウム製スティックのご利用と併せて、みな様のご愛顧に心より感謝申し上げます。

さて、セラミック製品について、いくつか問題となる現象のご報告を受けておりますので、その原因の解説とご使用の際の注意点について、以下にお知らせいたします。

問題となる現象

1. スティックの中の水が減っていく。
2. スティックの透明ボトル部分が縦に裂ける。
3. スティックを入れた飲用ボトルに亀裂が入り、水が漏れ出てしまった。

原因：セラミック製品は、微弱な電気分解の作用で水素を発生させておりますので、水素と同時に酸素も発生させますが、水素がボトルから容易に抜けるのに対し、酸素はボトルから抜けにくいいため、溜まった酸素の圧で中の水が押し出されたり、ボトルが膨張し裂けたりする場合がありますということです。

注意点：Wボトルの使用法を徹底してください。

- 1) スティックには必ず満杯まで水を入れ、しっかりと蓋を締めてください。
※蓋の締め方が緩いと、水が抜けやすくなります。
- 2) 飲用ボトルの水は飲んだ分だけ足して、常に満杯になるようにしておいてください。
※飲用ボトルの内圧が十分であれば、スティックのボトルが裂けることはありません。
- 3) 水を入れたスティックは、常に満水にしたボトルの中に入れておいてください。
※スティックを飲用水のボトルから出したまま放置されますと、スティック内の圧力が高まりやすく、ボトルが裂ける原因となります。
- 4) 数日に一度、スティック内の水を入れ替えてください(クエン酸での洗浄は必要ありません)。
※中に溜まった酸素を放出すると共に、水素の発生効率もよくなります。
- 5) スティックを入れた飲用水のボトルを、使用しないまま長時間放置しないでください。
※ボトル内の圧力が高まり、ボトルに亀裂が入ったり、弾けたりする場合があります。
旅行などで、長時間使用されない場合はキャップを緩めておいてください。
また、飲用水ボトルの材質によっては、圧力に弱いものもあります。出来るだけ炭酸水の空きペットボトルをご利用ください。
- 6) 未使用のスティックは出来るだけ乾燥した場所に保管し、キャップを少し緩めておいてください。
※湿気の多い場所で保管されますと、稀にですが空気中の水分と反応し電気分解反応が起こり、スティック内に酸素が溜まる場合があります。また、キャップを緩めることで、発生した酸素を放出させることができます。

上記の注意点につき十分にご配慮の上ご使用ください。万が一不良品が生じた場合は、まずはご連絡いただきますようお願い申し上げます。

ご不明の点につきましては、ご遠慮なくお問い合わせください。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

2020年6月10日

株式会社ハイドロゲンリッチ
株式会社ウォーター・インスティーチュート
代表取締役 林 健司